

## 補足 筋炎・横紋筋融解症

### 臨床症状・検査所見

#### (1) 臨床症状<sup>1-4)</sup>

- 全身症状：発熱、全身倦怠感、食欲不振、体重減少など
- 筋症状：四肢近位筋を中心とした筋力低下、起立困難、上肢挙上困難、嚥下障害、筋痛など
- その他：ミオグロビン尿(赤褐色尿)

#### (2) 臨床検査所見<sup>1-4)</sup>

- CK、アルドラーゼ、ミオグロビン(血中・尿中)、AST、LDHなどの筋肉構成蛋白の著明な上昇
- 赤沈亢進、CRPの上昇

横紋筋融解症の場合、ミオグロビンの流出により急性腎不全を合併する可能性があるため、腎機能検査も検討してください。重症筋無力症、心筋炎の併発も考慮し、重症筋無力症、心筋炎の項も参考に適切な処置を行ってください(重症筋無力症P.31及びP.144、心筋炎P.32及びP.145参照)。

#### 参考文献

- 1) 難病情報センター「皮膚筋炎/多発性筋炎」最終更新日：平成27年1月1日
- 2) Schneider BJ. et al.: *J Clin Oncol.* 39: 4073, 2021
- 3) 日本臨床腫瘍学会. がん免疫療法ガイドライン第3版, 金原出版(2023)
- 4) 厚生労働省 重篤副作用疾患別対応マニュアル「横紋筋融解症」: 平成18年11月

### ガイドライン等による対処法の補足 (対処法はP.30参照)

- 副腎皮質ホルモン剤の長期投与が必要な患者に対し、日和見感染予防が必要であるとASCOガイドライン<sup>1)</sup>に記載されています。

#### 参考文献

- 1) Schneider BJ. et al.: *J Clin Oncol.* 39: 4073, 2021

間質性肺疾患

大腸炎・小腸炎・  
重度の下痢

重度の皮膚障害

神経障害

劇症肝炎・肝不全・  
肝機能障害・肝炎・  
硬化性胆管炎

内分泌障害

1型糖尿病

腎機能障害

膵炎・  
膵外分泌機能不全筋炎・  
横紋筋融解症